

ジャパン・アイルランド・トラベル

アイルランド旅行・ツアー専門の旅行会社



Japan Ireland Travel



Ireland

アイランド



アイランドの本当の魅力を伝えたい!

私(中川ダリーナ)は、ダブリンの北側ミースにあるカントリーハウス・ホテルで育ちました。そんな環境からか、小さいときから『旅』というものを身近に感じ、旅人であるお客様をおもてなしする気持ちが自然に芽生えてきました。



そんな私が日本へ旅立ち、日本文化、日本人の温かいところに触れ、視点を変えることで母国『アイランド』の魅力に改めて気づかされたような気がします。大好きな日本の皆様に、雄大な自然と素朴でフレンドリーな国アイランドの本当の魅力を感じてもらいたい、そして日本とアイランドの架け橋になれば幸いです。

会社概要

会社名: Japan Ireland Travel (日本名: ジャパン・アイランド・トラベル)
 代表者: Darina & Masaki Nakagawa
 設立: 2005年
 所在地: 7 Herbert Street, Dublin 2, Republic of Ireland
 電話番号: +353-(0)1-678-7008 FAX 番号: +353-(0)1-678-7773
 URL: www.japanirelandtravel.jp
 事業内容: ○日本人を対象としたアイランド旅行商品の企画、販売および手配代行
 ○主に欧米人を対象とした日本旅行商品の企画、販売および手配代行
 (「Unique Japan Tours」の名称で事業展開)



日本のお客様を専門に、

安心のアイルランド旅行をお手伝い

ジャパン・アイルランド・トラベルは中川雅貴&ダリーナにより2005年に設立いたしました。日本の皆様に本当のアイルランドに触れてもらいたい、そんな思いから設立したアイルランド専門の旅行会社です。

首都ダブリンの市街地にオフィスを置き、日本人と現地アイルランド人スタッフが日本からのお客様を専門にご案内しております。現地ならではの強みを生かし、アイルランドに来られる皆様が安心してご旅行をお楽しみいただけるよう、万全のサポートでお迎えしております。

各種ツアー、オーダーメイド旅行、個人・グループツアー、ゴルフツアー、ホテル予約、専用バス・レンタカーの手配、空港送迎・ガイドの手配、留学、ワーキングホリデーのサポートなど、アイルランドのことなら私たちにおまかせください！「アイルランドに行ってみよう！」という気持ちを実現させ、真の魅力を感じていただくことが、私たちの喜びです。

サービス内容

- ❖ 個人旅行・グループ旅行
- ❖ 日本語1日・半日ツアー（弊社オリジナル）
- ❖ 現地発着人気ツアー（英語ガイド）
- ❖ ホテル予約（おすすめ B&B から5つ星の古城ホテル、マナーハウスまで）
- ❖ 日本語ガイド・アシスタント
- ❖ レンタカー、空港送迎、運転手付専用車、バスなどのお手配
- ❖ ゴルフ旅行
- ❖ ホームステイ・ファームステイ
- ❖ 留学・ワーキングホリデーに関するサポート

ご旅行スタイル

自由自在のオーダーメイド旅行、効率的に廻るモデルコースプラン、ご希望のスタイルをお選びください。また、列車やバスで行く、現地発着のおすすめツアーもご用意しております。

オーダーメイド旅行

あなただけの思い通りの旅を、ご希望に沿って一緒にプランニングいたします。おひとりさまから、お仲間、ご家族、サークルなどのプライベートグループで、テーマのあるオリジナルな旅をお楽しみください。ご予算に応じて、スタンダードクラスから厳選されたデラックスな旅まで、お好みに合わせてお作りいたします。専用車、ガイドのお手配も承ります。

モデルコースプラン

“アイルランド旅行を心から楽しんでもらいたい”、そんな思いが詰まったおすすめモデルコースを各種ご用意しております。モデルコースプランそのままリクエストされても結構ですし、一部を変えたり、追加したり自由自在です。お気軽にお問い合わせください。

～ あなただけのオリジナル旅行をご提案 ～

（過去の一例）

- ❖ ディングル半島・ウォーキングツアー
映画「ライアの娘」の舞台を訪ねて
- ❖ アイリッシュ・ウィスキー蒸留所を巡る旅
ジェイムソン、ブッシュミルズ、ミドルトンを訪ねて
- ❖ アイルランド・クラフトツアー
キルト&アイリッシュ・レースをもとめて
- ❖ ケルト文化とアイルランド文学を堪能する旅
趣味のグループでアイルランドを一周
- ❖ レンタカーで気ままにアイルランド周遊
ハネムーンで念願のアイルランドを巡る旅
- ❖ ゴルフの名門4コースでプレイ&ダブリン・ケリー・モハー観光
憧れの古城ホテル、マナーハウスに泊まって優雅に
- ❖ プライベート車で行く、ポートマーンノック&ロイヤルカウンティータウン
名門チャンピオンコースに挑む！
- ❖ 修学旅行はアイルランド！
英語の先生の故郷を訪ねて、ホームステイ&観光





カイルモア修道院



ドン・エンガス



ゴールウェイ市内



モハーの断崖



ディンゲル半島



キラニー

アイルランドの魅力と観光案内

ヨーロッパの西の果て、アイルランド島の南側、約6分の5がアイルランド共和国、残りは北アイルランドで英国領です。南北に約500km、東西に約300kmあり、面積は北海道とほぼ同じです。アイルランド島は歴史的な慣習から、4つの地方に分かれており、それぞれ魅力ある風土と歴史、文化、自然、そして素朴でフレンドリーな人々が織り成す神秘的な島国です。

コノハト (コナート) :アイルランド西部 (ゴールウェイ)

ユニークで美しい大自然の中にもアイルランドらしい町が点在。豊かな緑に包まれた地域と、草木の生えない泥炭層の大地。数億年かけて形成された地形は、地質学的にもヨーロッパで最も複雑かつ興味深いとされる。そんなユニークで美しい自然の中に、のんびりとした町や村が点在。ゲールの伝統と現代的な文化が溶け合った町も多くあり、アイルランドらしさを存分に感じられる地方。

ゴールウェイ
西海岸の中心、若者に人気の活気溢れる町。落ち着いた雰囲気この街の細い路地にはカラフルな建物が並び、おしゃれなパブではアイルランドの伝統的な音楽が聴けるところもたくさんあります。夏場には、アート・フェスティバル、ゴールウェイ・レース (競馬)、オイスター・フェスティバルなど、お祭りで賑わう。クラダリングの発祥地。

アラン諸島
コネマラ地方とコネマラ国立公園
カイルモア修道院

マンスター:アイルランド南部 (コーク)

緑が豊かで、アイルランドで最も温暖なエリア。海と山両方の絶景が楽しめるケリーの半島、石灰岩の大地バレン高原、高さ200mを超える絶壁モハーの断崖、カラフルな町並みが広がる港町キンセールやタイタニックの最後の寄港地コーヴなど、アイルランドの見どころが凝縮しています。また、この地方最大の街コークやリムリックなどの個性豊かな都市もこの地方の魅力。伝統音楽やアイリッシュダンスで日本人にも人気があるクレアもマンスター地方です。

コーク
キラニー
ケリー周遊路
ディンゲル半島
モハーの断崖とバレン高原

アルスター:アイルランド北部 (ベルファスト)

独自の歴史と文化を持つアイルランド人の魂のふるさと。アイルランドの北部アルスター地方ではアルスター・スコッツ、ゲール、ノルマン、アングロノルマンなどの異文化が融合して、アイルランドのほかの地域とは異なる色合いを風景に与えています。雄大な海岸線、入り江、断崖、山々に湖と、変化に富んだ自然に出会えるほか、世界遺産ジャイアンツ・コースウェイもこの地方の見どころ。アイルランドの歌姫エンヤの出身地として有名なドネゴールは、神秘的な景色に彼女の音楽のルーツが感じられます。

Belfast
ベルファスト
Ulster
ジャイアンツ・コースウェイ
アントリムの海岸線
デリー/ロンドンデリー
グレンヴェー国立公園
スリーヴリーグ

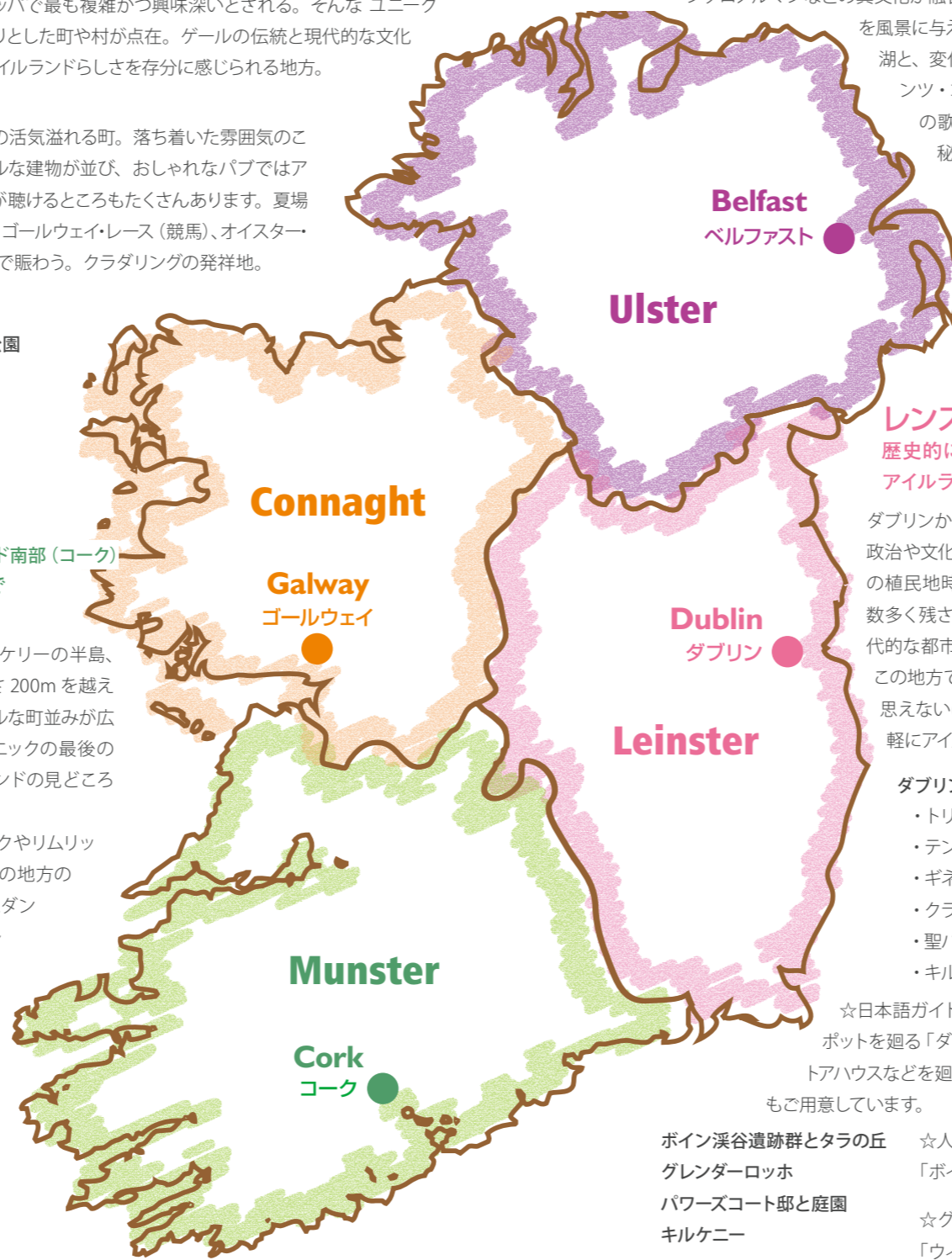
レンスター:アイルランド東部 (ダブリン)

歴史的に重要な遺産が数多く点在するアイルランドのハートランド。ダブリンから日帰り旅行が可能なこの地方は、有史以前の昔から政治や文化の中心でした。そのため石器時代からイングランドの植民地時代にいたるまで、さまざまな時代の歴史的遺産が数多く残されています。現在のレンスターは、美しい田園と近代的な都市が共存しており、アイルランドの人口の半数以上がこの地方で生活しています。大都市ダブリンが近くにあるとは思えないほどの豊かな自然も残っており、短期滞在者でも手軽にアイルランドの魅力が満喫できます。

Dublin
ダブリン
Leinster
Connacht
Galway
ゴールウェイ

ダブリン市内の見どころ
・トリニティ・カレッジ「ケルズの書」
・テンブル・バー
・ギネス・ストアハウス
・クライストチャーチ大聖堂
・聖パトリック大聖堂
・キルメイナム刑務所

ボイン渓谷遺跡群とタラの丘
グレンダーロホ
パワーズコート邸と庭園
キルケニー
☆人気ツアー 日本語ドライバーガイドと行く！
「ボイン渓谷&タラの丘ツアー」
☆グレンダーロホ、パワーズコートなどを回る日帰り
「ウィックロウ-アイルランドの庭ツアー」(日本語)



ジャイアンツコースウェイ



キャリック・ア・リードのつり橋



スリーヴリーグ



テンブル・バー



トリニティカレッジ



グレンダーロホ

おすすめモデルコース ジャパン・アイルランド・トラベルおすすめのモデルコースです。

ダブリン近郊
4日間コース

ヨーロッパからのショートトリップでアイルランドに足を伸ばしたり、短い滞在期間で目一杯アイルランド旅行を楽しみたいアナタにおすすめです。

1 日目	ダブリンご到着	ダブリン泊
2 日目	ダブリン市内観光 乗り降り自由の市内観光バスがおすすめです ☆日本語ガイド/アシスタントとまわるウォーキングツアーも人気 夜は、テンプル・バーでパブめぐりやアイルリッシュダンスのショー	ダブリン泊
3 日目	ダブリン近郊への日帰り観光 ○ボイン渓谷(世界遺産「ニューグレンジ」) & タラの丘ツアー(日本語&英語) ○ウィックロウ ～アイルランドの庭 ツアー(日本語&英語) ○中世の古都キルケニー&グレンダーロツホツアー(英語)	ダブリン泊
4 日目	ダブリンより帰国の途へ	
もう 1日 あれば	ダブリン発着のレールツアーやバスツアーで、モハーの断崖やジャイアンツ・コーズウェイへ日帰り観光 ○モハーの断崖&バレン高原ツアー ○ジャイアンツコーズウェイツアー	

☆日本発着の場合は、現地3泊5日間

アイルランド
2大人気都市をまわる
6日間コース

首都ダブリンと西海岸のゴールウェイにステイする一番人気のコースです。ゴールウェイを拠点にモハーの断崖やアラン諸島をまわります。

1 日目	ダブリンご到着	ダブリン泊
2 日目	ダブリン市内観光 乗り降り自由の市内観光バスがおすすめです ☆日本語ガイド/アシスタントとまわるウォーキングツアーも人気 午後：バスまたは、列車にてゴールウェイに移動	ゴールウェイ泊
3 日目	イニシュモア島(アラン諸島) シャトルバス&フェリー 一日観光 レンタル自転車やミニバスで島内自由観光	ゴールウェイ泊
4 日目	モハーの断崖&バレン高原一日ツアー	ゴールウェイ泊
5 日目	午前：バスまたは、列車にてダブリンへ移動 午後：フリータイム	ダブリン泊
6 日目	ダブリンより帰国の途へ	

☆日本発着の場合は、現地5泊7日間

お客様のご予算・ご要望に応じて、滞在期間・宿泊ホテル・観光箇所の変更が可能です。アイルランド旅行計画の参考にしてください。

アイルランド
南西部をぐるっと半周
8日間コース

ゴールウェイ、キラニー、コークとアイルランドの魅力満載、南西部のダイナミックで神秘的な大自然を満喫するコースです。

1 日目	ダブリンご到着	ダブリン泊
2 日目	ダブリン市内観光 乗り降り自由の市内観光バスがおすすめです ☆日本語ガイド/アシスタントとまわるウォーキングツアーも人気 午後：バスまたは、列車にてゴールウェイに移動	ゴールウェイ泊
3 日目	モハーの断崖&バレン高原一日ツアー	ゴールウェイ泊
4 日目	午前：バスにてキラニーへ移動 午後：キラニー周辺を散策	キラニー泊
5 日目	「ケリー周遊路」または、「ディングル半島」一日ツアー	キラニー泊
6 日目	午前：バスにてコークへ移動 午後：フリータイム ○コーク市郊外のブラーニー城やタイタニック号最終寄港地コーヴなど	コーク泊
7 日目	午前：バスまたは、列車にてダブリンへ移動 午後：フリータイム	ダブリン泊
8 日目	ダブリンより帰国の途へ	

☆日本発着の場合は、現地7泊9日間

アイルランド大周遊
12日間コース

アイルランドの名所を制覇するコースです。雄大な自然とアイルランドらしい町をぐるっと周遊します。

1 日目	ベルファストまたは、ダブリンご到着	ベルファスト又は、ダブリン泊
2 日目	ベルファストまたはダブリンを出発し、ジャイアンツコーズウェイ&デリーの町を観光	デリー泊
3 日目	朝：バスにてドネゴールへ移動 グレンヴェー国立公園、スリーヴ・リーグなどを観光 夜：エンヤのお父さんのパブでアイルリッシュ音楽♪	ドネゴール泊
4 日目	午前：ドネゴール周辺散策 午後：バスにてゴールウェイへ移動	ゴールウェイ泊
5 日目	イニシュモア島(アラン諸島) シャトルバス&フェリー 一日観光 レンタル自転車やミニバスで島内自由観光	ゴールウェイ泊
6 日目	モハーの断崖&バレン高原一日ツアー	ゴールウェイ泊
7 日目	午前：バスにてキラニーへ移動 午後：キラニー周辺を散策	キラニー泊
8 日目	「ケリー周遊路」または、「ディングル半島」一日ツアー	キラニー泊
9 日目	午前：バスにてコークへ移動 午後：フリータイム ○コーク市郊外のブラーニー城やタイタニック号最終寄港地コーヴなど	コーク泊
10 日目	午前：バスまたは、列車にてダブリンへ移動 午後：ダブリン市内観光	ダブリン泊
11 日目	フリータイム または ダブリン近郊への日帰り観光 ○ボイン渓谷(世界遺産「ニューグレンジ」) & タラの丘ツアー(日本語&英語) ○ウィックロウ ～アイルランドの庭 ツアー(日本語&英語) ○中世の古都キルケニー&グレンダーロツホツアー(英語)	ダブリン泊
12 日目	ダブリンより帰国の途へ	

☆日本発着の場合は、現地11泊13日間

お問い合わせ ～ ご出発までの流れ

「アイルランドに行ってみよう!」と思ったら、まずはご相談ください。
おひとりさまからグループまで、思い通りの旅をご提案します。

1 旅行プランのご相談&お見積もり

Eメール、お電話、Skype、FAXにて、お気軽にお問い合わせください。
ご旅行時期、期間、人数、ご希望などをご連絡いただければ、専門のスタッフがお客様のご要望に沿ったプランをご提案いたします。お見積もりは無料です。まずは、ご相談ください。

2 お申し込み

ご提案内容、お見積もりにご納得いただけましたら、文書(申し込みフォーム、Eメール又は、FAX)にてお申し込みください。お申込書、請求書をお送りいたします。お申込金ご入金後、お手配を開始いたします。

3 お支払い

海外送金またはクレジットカードでのお支払いが可能です。請求書送付の際に、海外送金先、クレジットカードでのお支払い方法をご説明いたします。お申込金、旅行代金残金(お申込金を差し引きたい金額)のご入金を確認いたしましたら領収書を発行します。

4 最終出発案内

お客様が安心してご旅行できるよう、きめ細かな最終日程表、ホテル・ツアークーポン、旅行資料をお送りいたします。日本語対応の緊急連絡先もご案内いたしますので、安心です。

※ 注意事項 ※

○航空券について

弊社はアイルランド国内(北アイルランドを含む)のご旅行(ホテル、各種ツアー、バス・列車、ガイド等)をお手配しております。航空券は、ご自身でお手配いただきますようよろしくお願い申し上げます。

アイルランドへはヨーロッパの都市(ロンドン、パリ、アムステルダム、フランクフルトなど)を経由する形になります。所要時間は経由地により若干異なりますが、日本からヨーロッパ各都市までの直行便が所要時間約11～12時間、その後ダブリンまでは1～3時間です。

○旅行保険について

医療・事故に対応した海外旅行保険にご加入ください。レンタカーでご旅行の場合はレンタカーを借りる際に別途保険にご加入いただく必要があります。

<免責事項>

1. 中止…天災、ストライキ、戦乱、政変、不慮の災害、地変、官公員の指示やその他の不可抗力の理由により当該サービスを中止する場合があります。
2. 荷物・・・お客様の荷物の損害、損失、盗難には当社は一切責任を負えません。

<旅行契約>

■旅行を運行するアイルランドの法令に準じます。
日本の旅行業法に基づく約款の適用はありません。

アイルランド基本情報

【気候と服装】

アイルランドの春は3月17日のセント・パトリック・デーをもって告げられますが、本格的な観光シーズンは4月～9月下旬です。島の西側を流れる暖流の影響で、年間を通じて寒暖の差が少なく比較的穏やかな気候ですが、霧が出やすく、朝晩の冷え込みがあるので注意。

夏の平均気温が15～20℃、冬の平均気温が5～7℃くらいです。夏でも25℃を超える日は稀で、カーディガンのような上着は欠かせません。冬も雪が降ることはあまりありませんが、厚手のコートに手袋・マフラーが必要です。天気は変わりやすく、風も結構強いので、フード付きのウインドブレーカーなどがあると便利です。

【時差とサマータイム】

アイルランドではサマータイムが導入されているので夏と冬では時差がかわります。

3月の最終日曜日から10月の最終日曜日まではサマータイムで日本との時差は8時間(日本のほうが先)です。10月の最終日曜日から3月の最終日曜日までは時差が9時間です。

【通貨・クレジットカード】

アイルランドの通貨単位はユーロ(€)、補助単位はセント(¢)。(100セント=1ユーロ)

北アイルランドの通貨単位はポンド(£)。補助単位はペンス(p)。(100ペンス=1ポンド)

日本円からユーロ/ポンドへは空港や両替所、大手銀行で両替できます。

多額の現金の持ち込みは安全ではありませんので、クレジットカードや、大手銀行発行の国際キャッシュカードの利用をお勧めします。ほとんどのホテル・レストラン・スーパー・パブ・ショップ等でクレジットカードを利用できます。

銀行の営業時間は月曜から金曜の10:00～16:00(木曜日は10:00～17:00)です。ATMは365日/年・24時間営業です。

【チップ】

レストラン: 料金の10～15%くらい。サービス料が含まれている場合は必要なし。

パブ: 特別な場合を除いて必要なし。

ホテル: ベルボーイやルームサービスに対し1回につき1ユーロ程度。

タクシー: 必要なし。

【言語】

公用語はアイルランド語(ゲール語)と英語の2つで、日常的には英語が使用されています。アイルランド語は母国語で、全国的に広く学校で教えられていますが、現在では『ゲール タクト』と呼ばれる一部の地域でのみ日常的に使用されています。公式文書、通りの名称及び道路標識は2カ国語併用となっています。

【電話】

アイルランドから日本へかける場合

00(国際電話識別番号)+81(日本の国番号)+相手先の電話番号(市外局番の最初の0はとる)

日本からアイルランドへかける場合

+353(アイルランドの国番号)+相手先の電話番号(市外局番の最初の0は取る)

+44(北アイルランドの国番号)+相手先の電話番号(市外局番の最初の0は取る)

【インターネット】

主要ホテルでは、客室でのインターネット・アクセスを提供しています。都市部にはインターネット・カフェもあり、空港にも有料アクセス・ポイントがあります。

【電圧とプラグ】

アイルランドでは電圧は220～230Vで周波数は50Hz。プラグはイギリスと同じ3本足のBFタイプがほとんどです。日本国内専用の電化製品は変圧器が必要。(最近では110～240V対応の国内産電化製品もあります)

【査証(ビザ) およびパスポート】

アイルランド

日本国籍をお持ちの方は、有効なパスポートがあれば査証(ビザ)の必要はありません。但し3ヶ月以上滞在予定の方は外国人登録が必要になります。パスポートの有効残存期間は、6ヶ月以上が望ましい。

北アイルランド

日本国籍・市民権をお持ちの方は有効なパスポートがあれば6ヶ月以内は査証(ビザ)なしで滞在可能。それ以上は入国許可証が必要です。パスポートの有効残存期間は、6ヶ月以上が望ましい。



Japan Ireland Travel

ジャパン・アイルランド・トラベル

ダブリン本社

住所：7 Herbert Street, Dublin 2, Ireland

電話：+353 (0)1 6787008

FAX：+353 (0)1 6787773

Skype：japanirelandtravel

Email：nihongo@japanirelandtravel.ie

営業時間

月～金曜日 9:00～18:00

土曜日 11:00～15:00

(日曜・アイルランド祝祭日休業)

www.japanirelandtravel.jp



写真提供・協力:アイルランド政府観光庁・ Fáilte Ireland